

学園の森義務教育学校グランドデザイン 2020

本県教育目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し
協力しあう心を育てる



【学校教育目標】

自分の可能性に挑戦し、創意をもって未来を切り開く
学園生の育成

つくば市の目標

のびのび学べる楽しい
学園・学校
未来をひらく社会力豊かな
幼児・児童・生徒の育成

【教育理念】

一人一人に寄り添い よさを引き出し 伸ばす 教育の実現

めざす学園像

- 子供が主役の 創意あふれる楽しい学校
- 地域から信頼される 魅力ある学校
- 教師が働く喜びを味わえる学校

めざす学園生像

- 学び合い 高め合う学園生
- 心豊かで 社会力のある学園生
- 活力があり たくましい学園生

めざす教師像

- 熱意と愛情をもち 使命感のある教師
- 意欲的に研修し 授業力のある教師
- 明るく前向きで 協働のできる教師

組織目標

- "教えから学びへ" の具現化を図る授業づくり
- 一人一人が自分のよさを発揮でき、認め合い高め合う集団づくり

スクールモットー

挑戦・創造・協働

学び合いプロジェクト

学び合い 高め合う学園生

【重点目標】

○主体的・対話的で深い学びの実現に向け、"教えから学びへ" (つくば市教育大綱) の具現化を図る授業づくりを工夫する。

【特色ある施策】

- ◆主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ・学習意欲を喚起する課題の工夫
- ・個別で考える時間の確保
- ・協働場面の工夫
- ・ファシリテーターとしての教師の役割の具現化
- ・振り返りによる学びの定着
- ◆中期ブロックからの教科担任制
- ・専門性を生かした魅力ある授業の展開
- ◇読書活動の推進(年間50冊以上)
- ・読み聞かせやブックトークによる啓発(PTA図書委員の協力)
- ◇つくばスタイル科の充実
- ・発信型のプロジェクト学習
- ◇ICT教育の推進
- ・思考を助ける手立てとしてのICT活用
- ・9年間を見通したプログラミング教育の開発と実践
- ・遠隔授業の導入

特別支援教育の体制づくり

- ◆コーディネーターを核とするチーム支援
- ◇9年間を見通した個別計画に基づいた指導
- ◇関係諸機関との連携
- ◇授業のユニバーサル化
- ◇ICT機器の効果的活用

【数値目標(○80%以上 ◎90%以上)】

- ◎進んで授業に取り組んでいる。
- 授業中に自分で考えを持っている。
- 友達との学び合いで新しい考えに気付く。

ゆたかさプロジェクト

心豊かで 社会力のある学園生

【重点目標】

○円滑な人間関係の醸成を図り、一人一人が自分のよさを発揮でき、認め合い高め合う集団づくりを実践する。

【特色ある施策】

- ◆9年間のつながりを重視した教育活動の実践
- ・系統的なキャリア教育の推進
- ・9年間を見通した「キャリアロードマップ」の運用
- ・キャリアパスポートの有効活用
- ・縦割り班活動、前・中・後期ブロック集会等の目的を明確にした異学年交流
- ・系統性のある各種教育
- ◆自己管理能力育成のための手帳教育
- ◆自己有用感をもてる特別活動の展開
- ・創意ある学園生徒会活動
- ・感動のある学校行事
- ・子供が主役の教育活動
- ・過程を大切にする教育活動
- ・リーダー学年(4. 7. 9年)の活躍の場の設定
- ・ブロックの区切りを意識したブリッジプロジェクト(4年, 7年)の実施
- ◇外部人材を活用した豊かな体験活動
- ◇就学前教育の充実と拡張
- ・保幼小中高大の連携

心の教育の充実

- ◆考え議論する道徳授業の実践
- ◇いじめゼロフォーラムの実施
- ◇マナーアップ運動の実施
- ◇発達段階に応じた「命の授業」の実施
- ◇話し合い活動の重視

【数値目標(○80%以上 ◎90%以上)】

- ◎毎日が楽しいと思う。
- 自分にはよいところがあると思う。
- 相手の気持ちを考えてつきあおうとする。

たくましさプロジェクト

活力があり たくましい学園生

【重点目標】

○健康で安全な生活を持続可能なものにするために、望ましい生活習慣の定着と体力の向上を図る活動を推進する。

【特色ある施策】

- ◆健康教育プログラムの実施
- ・「学森歯みがき団」による全校歯磨き活動(歯の染め出し・学校歯科医による指導)
- ・「あわあわ手洗い」の実施
- ・「元氣もりもりプロジェクト」の実施(早寝・早起き・朝ごはんの確立)
- ・栄養教諭による計画的な食育指導
- ◆体力向上プログラムの実施
- ・体力テストの活用
- ・目的意識を持たせた体育の授業
- ・業間・昼休みを活用した体力アップ運動
- ◇系統的な救命学習
- 2年:救命教室, 5年:PUSH講習, 8年:心肺蘇生
- ◇バランスのとれた心身の育成を目指す部活動(6年生からの部活動体験の実施)
- ◇危険回避能力・自己判断力の育成
- ・避難訓練, 防災教育, 交通安全教育, 防犯教育, 情報モラル教育 等

安全・安心な教育環境づくり

- ◆事故の未然防止と組織での迅速な初期対応
- ◇校内・通学路等の安全点検の実施
- ◇保護者・地域との連携した登下校の見守り
- ◇計画的な教育相談, SC・SSの活用

【数値目標(○80%以上 ◎90%以上)】

- ◎自分の健康や安全を考えて行動することができる。
- 自分が成長したと思うことがたくさんある。
- 体力テストA+B (45%以上)

- ◇地域とともに歩む学校づくり
- PTA, 学校サポーターとの協働体制の構築
- 細やかな情報発信(便り・HPの充実)
- 学校評価の活用と教育の改善
- ◇外部専門家の知見活用
- 大学・研究機関・企業 等

信頼される開かれた学校づくり



学校評価

- ◇教職員の資質の向上
- 主体的研修による、高め合う教師集団の構築
- 学びを保証する授業づくり
- 高いコンプライアンス意識の醸成
- ◇校務の効率化, 責任ある情報管理